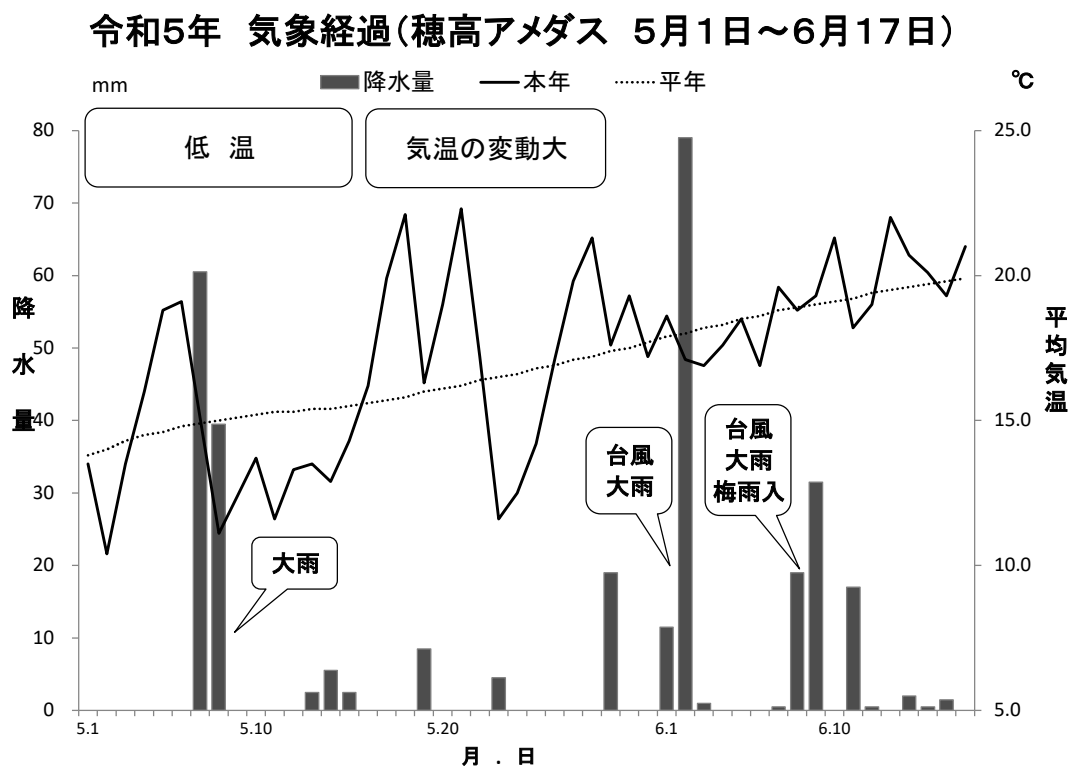


# 令和5年 作物技術普及情報 第9号

## (麦の生育状況・成熟期予測・水稻の生育状況他について)

### 1 気象状況



5月25日頃までは気温の変動の大きい状況でしたが、それ以降は概ね平年並みの気温で推移しています。また5月末頃から降雨の多い状況で、6月8日頃に梅雨入りとなりました。

6月15日気象庁発表の一个月予報では、向こう一か月の気温は平年より高いと予想されています。

## 2 麦の生育状況

- 6月22日現在、生育の良好な圃場の現在の生育ステージは以下の通りです。小麦は6月18日頃から収穫が始まりました。

【大麦】 収穫終了  
 【小麦】 収穫開始～成熟期直前

6月17日現在の積算気温による成熟期の推定では、以下が予想されています。

### 小麦

出穂期	4月25日前後	5月1日前後	5月5日前後	成熟期	6月16～19日頃	6月20～22日頃	6月23～25日頃
-----	---------	--------	--------	-----	-----------	-----------	-----------

### 【参考】登熟積算気温による大・小麦の成熟期の推定(6月17日現在)

成熟期までの積算気温を大麦は650～700℃、小麦は850～900℃として推定しています。平均気温は穂高アメダス値です。6月17日までは本年値、以降は平年値を用いています。

月日	平均気温	小麦			
4月25日	7.8	4月25日出穂圃場			
4月26日	9.6	10			
4月27日	11.2	21			
4月28日	15.2	36			
4月29日	16.2	52			
4月30日	15.1	67			
5月1日	13.5	81	5月1日出穂圃場		
5月2日	10.4	91	10		
5月3日	13.5	105	24		
5月4日	16.0	121	40		
5月5日	18.8	140	59	5月5日出穂圃場	
5月6日	19.1	159	78	19	
5月7日	15.1	174	93	34	
5月8日	11.1	185	104	45	
5月9日	12.4	197	116	58	
5月10日	13.7	211	130	71	
6月11日	18.2	763	682	623	
6月12日	19.0	782	701	642	
6月13日	22.0	804	723	664	
6月14日	20.7	825	744	685	
6月15日	20.1	845	764	705	
6月16日	19.3	成 864	783	725	
6月17日	21.0	成 885	804	746	
6月18日	20.0	成 905	824	766	
6月19日	20.1	925	844	786	
6月20日	20.2	945	成 865	806	
6月21日	20.3	966	成 885	826	
6月22日	20.4	986	成 905	847	
6月23日	20.5	1007	926	成 867	
6月24日	20.6	1027	946	成 888	
6月25日	20.8	1048	967	成 908	
6月26日	20.9	1069	988	929	
6月27日	21.0	1090	1009	950	
6月28日	21.1	1111	1030	971	
6月29日	21.3	1132	1051	993	
6月30日	21.4	1154	1073	1014	

- 大麦は出穂ムラで登熟ムラが大きく、収穫や乾燥調整でご苦労されたかと思いますが、小麦についても同様な状況になると思われます。赤かび病の発生状況の確認も含め生育状況に対応した収穫・乾燥調整で良質な小麦が生産できるようお願いいたします。

### 3 水稲の生育状況について

○ 6月17日現在のDVIによる水稲生育予測では、コシヒカリで1日程度早く、あきたこまちで平年より2日程度遅いと予測しています。

標高別、田植え時期別の生育状況については、別添「松本地域における発育指数（DVI）による水稲生育予測」をご覧ください、追肥作業等にご活用ください。

安曇野市 豊科 標高550m 5月15日植(稚苗)の場合													
コシヒカリ 稚苗	DVI	幼穂長 2mm	幼穂長 10mm	出穂期	あきた こまち 稚苗	DVI	幼穂長 2mm	幼穂長 10mm	出穂期				
		の予測日	の予測日	の予測日			の予測日	の予測日	の予測日				
		本年	0.441	7月15日			7月22日	8月7日	本年	0.540	7月7日	7月14日	7月30日
		平年	0.426	7月16日			7月23日	8月8日	平年	0.544	7月5日	7月13日	7月27日
平年差	1日程度早			平年差	2日程度遅								

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

○ 6月15日現在の安曇野市の定点圃場の調査では、草丈は平年並みですが、茎数は平年よりやや少ない状況です。

#### 6月15日現在 水稲生育状況

	安曇野市豊科 水稲奨決ほ (5月15日田植) (標高: 560m)					
	コシヒカリ		あきたこまち		美山錦	
	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )
本年	30	312	28	270	30	256
平年	30	346	29	301	31	265
平年比	100%	90%	97%	90%	97%	97%

センターの現地巡回調査では、5月上～中旬田植えでは分けつ数は確保されており、中干しの時期を迎えています。

一方、5月下旬植えでは田植えが遅いほど、また同じ田植え日なら標高が高い圃場ほど分けつが少ない傾向なので、今後も水管理に注意を払うようお願いいたします。

## ○ 中干しについて

5月上旬田植えの圃場は、中干開始時期に入っています。「中干しの徹底で品質の良い米づくりを図りましょう」をご参考いただき、生育にあった中干しをお願いします。

雨が多いと完全に干すことはできませんが、中干しにあたっては必ず水尻を切り、圃場に水がたまらない管理をお願いします。

## ○ いもち病について

アメダスデータによる葉いもち感染好適条件の判定結果では、6月11～15日にかけて県内の広範囲で準好適条件が出現していますので、いもち病の常発地ではご注意下さい

## ○ 除草剤の処理について

雑草の発生の目立つ圃場が散見されます。ヒエやホタルイは葉令が進んでから気づく場合が多いので、今一度圃場の状況を確認し、残草状況によっては、後期剤の対応をお願いします。